

子どもの豊かな未来のために新しい学校をつくります

杉並第五小学校・若杉小学校
統合協議会ニュース

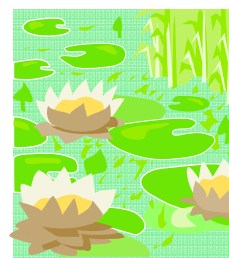
第9号

校章候補アンケートを
実施します！

新しい学校（天沼小学校）は、平成 20 年 4 月、若杉小学校の校地・校舎で開校します。そして、現在の杉並第五小学校の校地に新校舎を建設し、平成 22 年度に移転します。

「校章・校歌」を制作するにあたり、地域の皆様から広く募集を行いました。校章は 105 件（実人数 96 名）、校歌 76 件（実人数 32 名）のご応募をいただきました。たくさんのご応募をありがとうございました。

今回は、第 17 回協議会の内容と、校章候補のアンケートの実施についてのお知らせをいたします。



第 17 回協議会の内容

校章(図案)について

遠くは、大阪や広島にお住まいの方から応募がありました。また、学校では 3 年生から 5 年生までが授業で取組み、子どもたちの作品が 83 点も集まりました。図案は創意工夫を凝らしたエンピツ画や、パソコンで作業されたと思われるほどの完成度の高い作品までありました。皆様、力作を本当にありがとうございました。

第 17 回統合協議会(5 月 29 日)では、はじめに校章のしぼり方、意見、感想を募りました。図案の完成度が個々に異なるため、比較がとても難しい。また、専門家が見れば、その作品にもう 1 つの工夫が加われば、とても良い図案になることもあるのではないかと、といった意見が出されました。

そこで、絞り込んでいく方法として、委員投票を行い、いくつか絞った作品を、広くアンケートを実施して、その結果を参考にして最終候補を決めることが決まりました。その際、新しい学校をつくるという観点から、「杉並第五小」「若杉小」の言葉があるものは、投票選定から除くことにしました。

投票は委員 1 名につき 5 票（複数回答可）、2 票以上獲得したものが 18 点。エンピツ画のものは専門家に線を清書（トレース）してもらったうえでアンケートを行い、その結果を参考に最終選定することに決まりました。

校歌(歌詞)について

歌詞は応募された作品をもとに、次回以降、話し合っていくことになりました。

アンケートは
次ページを
ご覧ください。

校章候補アンケート

【募集項目】校章候補1点

【募集期間】平成19年6月18日(月)～平成19年6月30日(土)

【応募方法】

- (1) 杉並第五小・若杉小の子どもたちとその保護者
学校を通して用紙を配布しますので、名前を記入後、用紙を担任の先生に提出してください。
- (2) 一般
校章候補の番号(一人1点)、あなたの住所、氏名を記入のうえ、下欄の応募先まで、郵送、FAX またはメールでお寄せ下さい。電話も受け付けます。

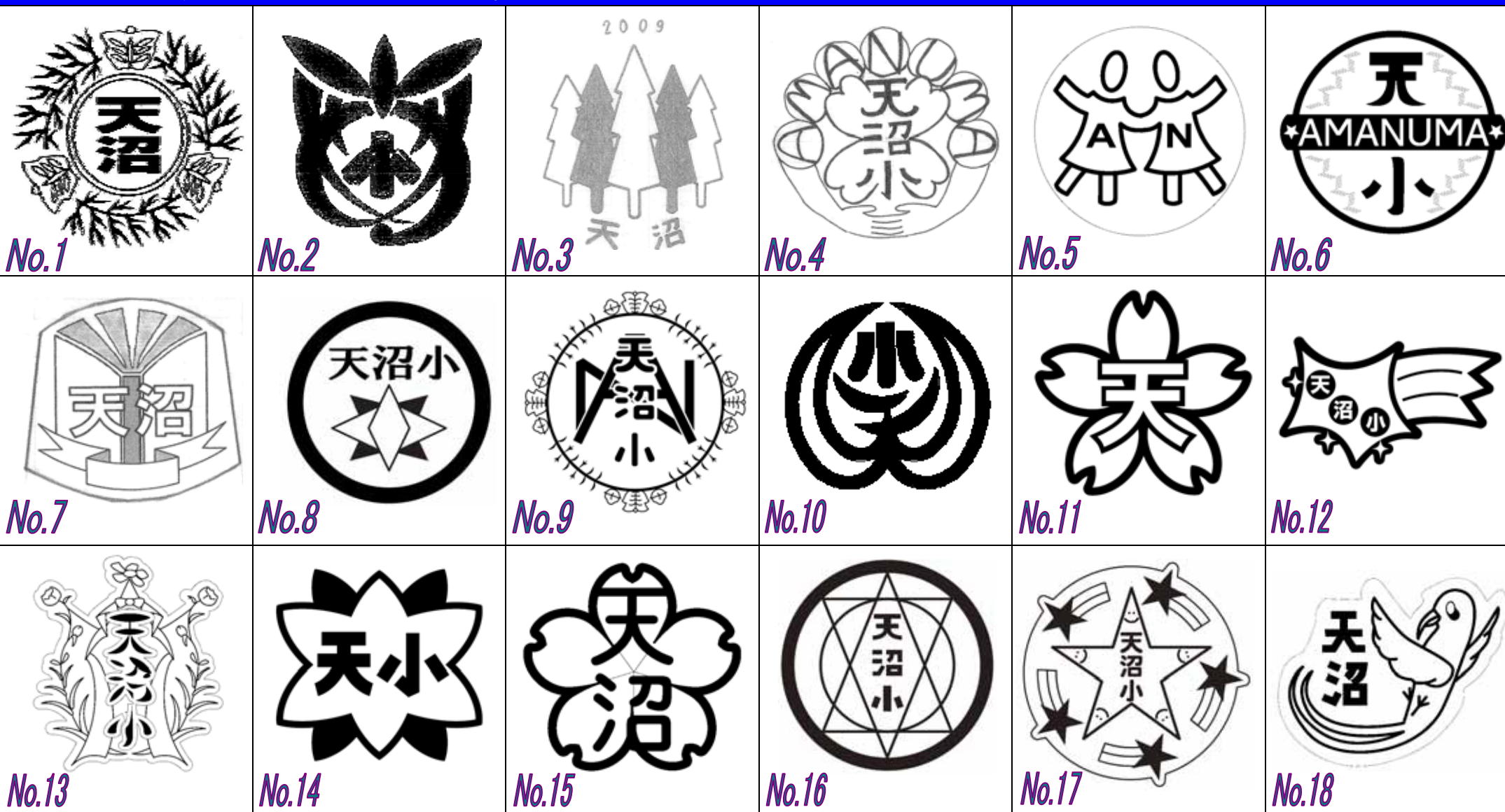
校章ができるまでには、再度、専門家による修正が入ることもあります。

【応募先&問合せ先】

杉並区教育委員会事務局 学校適正配置担当 あて
 【住所】〒166-8570 杉並区阿佐谷南1丁目15番1号
 【FAX】03-5307-0692
 【電話】03-3312-2111(代表)内線1682
 【E-mail】GAKKO-HAITI@city.suginami.lg.jp

18点のうち、1点を選んでください。

原案がエンピツ画の場合は、専門家による図案修正をしています。



校章の図柄の説明

| | |
|-------|---|
| No.1 | 中央に新校名の「天沼」を配し、杉五と若杉の二つの小学校が統合して天沼小が誕生したことを示す二本の輪で囲んだ。校名の周囲に配するデザインは、杉五小と若杉小の校章を思い起こせるよう、それぞれの校章の一部分を抽出して組合せた。杉五小校章に使われている「杉の枝」と若杉小の「杉の若葉」を、優勝者に与えられる月桂冠のように周囲に環状に配し、天沼小の児童がチャンピオンたらんことを願った。 |
| No.2 | 「あ・ま・ぬ・ま」(天沼)・小学校の「小」の文字に、区木「さざんか」(上部)・「杉・あけぼのすぎ」(下部)を組合せ、天沼小学校の明るく元気な姿を、子どもたちからお年寄りまで誰にでも一目見てよくわかり広く愛され親しまれるようにデザイン。 「さざんか」の三つの若葉は子どもたちの「よく考える子」・「思いやりのある子」・「たくましい子」と学校・保護者・地域との共生を、「杉・あけぼのすぎ」は子どもたちの自他の生命への尊重と「知・徳・体・食」育を、「小」は児童と児童・先生と児童・学校と地域の手につなぐ交流と明日拓く教育の人・もの・情報の発信を表現し、これは又、21世紀をリードする杉並区の「天沼小学校が力強く飛翔発展する勇姿を象徴したものである。 |
| No.3 | 図案のコンセプト：5本の若い杉の木が空に向い、まっすぐに伸びていく姿を現した。 説明：杉並第五小、若杉小それぞれに歴史があり多くの卒業生がいます(私を含めて・・・)。また、天沼小の在学、入学生にも「天沼小」の成り立ち、歴史を知ってもらいたいから、「5本の若杉」をテーマとした図案を作成しました。 |
| No.4 | 若杉小と杉五小が手を取り合って、幸せな気持ちになれ、地域の人々からも見守ってもらえる学校。 |
| No.5 | 杉五小と若杉小が手をつないで1つになっている様子です。 |
| No.6 | 地球、未来、天沼、杉。 |
| No.7 | 開いた本は「学問」と「天沼」にかつて住んでいた多くの文士」にちなんで、文化薫る地域を表わす。Vの字に開いた上部は大きくはばたく子どもたちの未来を表わす。下のリボンは若杉小と杉五小の連帯・友和を表わす。 中央の形は、大きくのびる大樹のイメージも含む。リボンの中に文字や植物を入れることもできる。左右の表紙は若杉小と杉五小の象徴で、二校が連帯して一つの未来像を造っている。 |
| No.8 | 二つの輪は、杉五小と若杉小の輪=和を表わしています。まん中の光は、みんなが協力し合って、1つの光になることをイメージして書きました。 |
| No.9 | まわりの絵は杉五と若杉をあわせて書きました。 |
| No.10 | 天沼の「天」と小学校の「小」を基本に、「未来に向かって成長する若葉」「未来に向かって飛翔する翼」「健やかな児童」にイメージを重ねデザイン。また、夢や希望に向かっていきいきとはばたく子ども(児童)の姿を表現しています。 |
| No.11 | さくらの花みたいに、りっぱに育つというイメージでかきました。 |
| No.12 | 天沼小学校がはじけてる感じ。 |
| No.13 | つよく結ばれた絆(リボンです)。のびのびと育っていく。 |
| No.14 | 天沼小学校で「天小」にしているのは、天沼中学校があるからです。まわりのイメージは、「葉っぱ」のように、「小さくてもいざれば大きくなれる」というイメージで考えました。「黄・オレンジ・緑」というのは、葉っぱの中にある色で、校章を作ってほしいと考えました。 |
| No.15 | 学校=桜の木、みんな桜が印象的だし、好きだから。桜の花びらの上に天沼。 |
| No.16 | 月と星と太陽の中がかがやく小学校。月・星・太陽みたいに明るくてすごい小学校。 |
| No.17 | 明るくて、元気な学校になってほしいからです。 |
| No.18 | 天沼小学校の子たちが鳥のように力強くはばたいいけるように、このマークに決めました。 |

委員の主な意見

校章（図案）のしぼり方

- ・大人と子どもでは作品の完成度に差があり、別々に見ないと絞り込むのが難しい。
- ・専門家が見ると、手を加えることで良い図案になるものもあるのではないかな。
- ・専門家に選んでもらってはどうか。
- ・図案を、いくつかのグループに分けてみてはどうか。
- ・作品をグループするといっても、それぞれに特徴があり、1つにまとめるのは難しい。
- ・他県にある「天沼小」の校章と似たものにならないようにしたい。
- ・文字を入れるなら、天小より、天沼小の方がよい。
- ・杉並第五小、若杉小の名前があるものはそぐわないのではないかな。

（まとめ）両校の現在の校章の図案の一部を引用するのは良いが、現在の校名の文字が入った図案は除く。

- ・委員投票で、複数票入った作品について、アンケートを実施し、その結果を参考に最終選定する。

校章（図案）のアンケート方法

- ・エンピツ画は薄いので、清書したうえで、アンケートをした方がいい。

（まとめ）アンケートすることが決まった作品のうち、エンピツ画の図案は、専門家にそのままのデザインを清書（トレース）してもらおう。



新校舎の基本設計について

新校舎の基本計画案については、統合協議会ニュース第7号でお知らせしていますが、このたび、基本設計がまとまりました。校舎の配置等について、近隣の住民の方々へ説明会を6月5日に行いました。近隣の方々へは工事着工までに複数回説明会を開き、建設計画をご説明してまいります。

今年度は実施設計に入り、新校舎の細部について学校関係者からの意見を聞き、調整していきます。そして、20年度から新校舎の建設を行い、22年度に新校舎の完成をめざします。

なお、20年に新校として開校する若杉小学校の校舎の改修工事は、夏休み期間に行う予定です。



協議会開催予定

| | 開催日（午後3時から） | 会場 | 議題（予定） | 備考 |
|------|-------------|-------|---------------------|----|
| 第18回 | 19年7月9日（月） | 杉並第五小 | ・校章候補アンケートの結果、校歌の選定 | |

19年度の議題は、統合新校の教育目標、校歌、校章、学校運営、その他統合に必要な事項などを予定しています。

傍聴を希望される方へ

協議会は傍聴することができます。傍聴を希望される方は、事前に次へお申込みください。

- ・教育委員会学校適正配置担当 03-3312-2111（代表）
- ・杉並第五小学校（副校長）03-3392-6528、
- ・若杉小学校（副校長）03-3392-6428

名称：杉並第五小学校・若杉小学校
 統合協議会ニュース第9号
 発行：平成19年6月
 計画のお問い合わせ先：
 杉並区教育委員会事務局学校適正配置担当
 電話 03-3312-2111（代表）
 E-mail：GAKKO-HAITI@city.suginami.lg.jp



杉並第五小学校と若杉小学校の統合に関する資料は、杉並区教育委員会のホームページに掲載しています。
 教育委員会ホームページ：<http://www.kyouiku.city.suginami.tokyo.jp/>